

第6回共済課題研究会開催

inspect 松本社長が講演

— 日本再共済連 —

日本再共済生活協同組合連合会(日本再共済連)は12月1日、東京都千代田区の秋葉原UDXカンファレンスで「第6回共済課題研究会」を開催した。モラルリスク案件を専門に取り扱う調査会社**inspect**の松本雅裕社長が「モラルリスクとクレイマーの現状について」と題し、モラルリスクやクレイマーの実態、不正請求事例とその対応策などについて解説。当日は、会員団体などから29団体、61人が参加した。

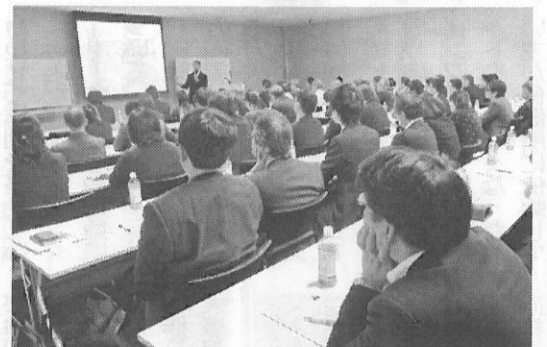


角田理事長



松本氏

冒頭、角田修作理事長「要件、使命、役割を發揮があいさつし、「東日本大震災では、9月末時点で380億円の再共済金を支払い、各共済団体の安心・安全・健全な経営の役に立つことができたほか、日本再共済連の必



会場のようす

害事故多発者の不正請求事例を紹介し、「事故多発者、過剰・過大請求、一部整骨院の存在に注意し、打撲やねんざなどの診断結果や治療に関する医療知

S&P アクサ生命を格下げ方向 「クレジット・ウオッチ」に指定

スタンダード&プアーズ・レディングス・サービシズ(以下S&P)は12月12日、アクサ生命の保険財務力格付けと長期カウンターパーティ格付けを引き下げ方向の「クレジット・ウオッチ」(CW)に指定した。アクサ・グループ各社のCW指定は、①ユーロ圏のソフリン10圏15カ国のソフリン格付けが5日付で引き下げ方向のCWに指定されたことを受けたも

ユーロ圏の経済活動が将来的に減速するとの見方からそれに伴って予想されるマインスマイルを反映したもの。

S&Pでは今後、ユーロ圏のソフリン格付け見直しの結論が出た後、4週間以内に、アクサ・グループのCWが解除された段階で、アクサ生命のCWを解除する予定。仮に格下げとなる場合でも持ち株会社とアクサ生命を含む中核子会社の格下げ幅は、1ノッチにとどまる可能性が高いと現時点ではみている。

モラルリスクとクレイマーの現状テーマに

松本氏はモラルリスクの実態について、東日本大震災で見られた火事場泥棒の状況、交通偽装事故、各国における保険金詐欺被害の実態と取り組みなどを解説。また、傷

一方、感情的タイプは冷静に話をよく聞き、論点がどこにあるのかを具体的に聞いて拒否すべきも、正請求事例を紹介した上では断固拒否することで、クレイマーの共通点

としまして、①通常では苦情を挙げ、「クレイマーはしつこく、非常に敏感なため、専門担当者の教育訓練や、クレイマーを分析したデータベースの構築などを検討した方がよい」と強調した。

メットライフアリコ

第3回メットライフアリコセミナー2011

保険販売でのインターネットサービス解説

メットライフアリコは11月30日、東京都千代田区のアリコ大手町ビル

で第3回メットライフアリコセミナー2011を開催した。当日は、「保険販売におけるインターネットサービスについて」をテーマに、ダイレクトマーケティング本部ウェブマーケティング部の大

矢剛部長がインターネットの利用状況や普及による生命保険市場での変化、同社の考えるインターネットの活用方法について解説したほか、12月から提供を開始している「インターネット申込サービ

ス」を紹介した。冒頭、ダイレクトマーケティング担当の土屋末広執行役員があいさつし、「ダイレクトマーケティングは、お客さまに合理性と利便性を提供し続けることが使命だと思っ

としまして、「生命保険市場では、インターネットの普及によってネット生保が活発化している一方で、購買行動には世代間や性別間で意識の差はあるものの、ネットだけでは不十分と感じている消費者が一定以上存在する」と指摘した。

「インターネット申込サービス」については、インターネット上で入力サポート機能が加えてオペレーターが顧客と同じ画面を見ながら入力方法を案内

土屋氏

大矢氏

矢剛部長がインターネットの利用状況や普及による生命保険市場での変化、同社の考えるインターネットの活用方法について解説したほか、12月から提供を開始している「インターネット申込サービ

ス」を紹介した。冒頭、ダイレクトマーケティング担当の土屋末広執行役員があいさつし、「ダイレクトマーケティングは、お客さまに合理性と利便性を提供し続けることが使命だと思っ

としまして、「生命保険市場では、インターネットの普及によってネット生保が活発化している一方で、購買行動には世代間や性別間で意識の差はあるものの、ネットだけでは不十分と感じている消費者が一定以上存在する」と指摘した。

「インターネット申込サービス」については、インターネット上で入力サポート機能が加えてオペレーターが顧客と同じ画面を見ながら入力方法を案内

となどを紹介した。

保険判例 2011

「保険判例2009」「保険判例2010」も発売中

研究者・弁護士など法曹、実務家に求められる保険判例の決定版

(2011年6月刊)

保険判例等研究会(会長=石田満上智大学名誉教授)が積み重ねてきた気鋭の法律家、実務家による判例研究から2010年度に保険毎日新聞に連載してきた最新の判例評釈24本を第一部に収録

石田満 編

●A5判本文438頁 ●定価5,250円(本体5,000円+税) 送料340円

お申込はFAXまたはWEBで

FAX 03-3865-1431

http://www.homai.co.jp/

保険毎日新聞社

東京都千代田区岩本町1-4-7
TEL 03-3865-1401